

夏休みになります。

酷暑が続いた今週でしたが、いよいよ明日から子どもたちは夏休みになります。例年より短く8月18日(火)までの11日間です。また、新型コロナウイルス感染症対策のため、夏に行われる日本の伝統的行事も今年度は行われなかったり、縮小した形での実施になったりと様変わりしています。私も2月に義父が死去し、8月に“初盆”を行います。高齡の義母がいますので県外にいる兄弟姉妹関係は来熊しないように話し合いました。

各ご家庭でも何かされるときに悩まれることも多いかと拝察いたします。こんなときの夏休みだからこそ、子どもたちには次のことを期待しています。

- ① 工夫して体と心を鍛えよう(免疫力を高めよう)。
- ② 学校の宿題+自分で決めた学習に取り組み、“できる”を増やそう。
- ③ 家族や地域から喜ばれることに挑戦しよう。

生徒のみなさんはまわりの人の意見を参考に①～③までの具体的内容を自分で考えて決めてみましょう。まず、行動すること、「モーション(行動)はエモーション(感情)を生む」と言われます。正しい行動を続けていると正しい気持ちになり、不正な行動を続けていると不正な気持ちになります。私は健康のために南阿蘇中に来て、朝掃除を始めました。登校してくる子どもたちが私に気づいて挨拶をしてくれます。声の大きさ、しぐさは様々で、挨拶してくれた人の「その人らしさ」が見えて、とても嬉しくなります。1日を元気な気分で迎えられます。自分から挨拶のできる人は③の実践をしている人だと思います。いろんな①～③があると思います。夏休み後に会うのを楽しみにしています。

※ただし、事件や事故に巻き込まれたり、知らずに事件や事故を起こしたりする危険性もあります。

「夏休みの心得」等を再度、裏面に載せていますので、確認をお願いします。

廣島先生、お疲れ様でした。

令和2年7月豪雨で被災した地域は広範囲におよびますが、その中の1つである芦北地域に本校の3年主任の廣島先生が県教育委員会からの要請で7月27日(月)～8月7日(金)本日まで派遣されました。派遣先は芦北町立佐敷中学校です。校舎1階が浸水し、2階と3階で授業等、学習を行っていたそうです。廣島先生から、「学習用具や部活動用具が流されているので、南阿蘇中で応援できる物資を送ってあげたい」という願いを聞きました。

部活道具・学習用具・メッセージ等を短い期間でしたが集めて、同じ3年部の峰先生が7月30日(木)に廣島先生に渡されました。下の写真は人権委員会で作成されたメッセージです。その中のいくつかを紹介します。

- ・「今回の災害お見舞い申し上げます。私たちも地震の被害に負けず、少しずつ以前の学校生活を取り戻してきました。みなさんも大変でしょうが、団結して頑張ってください。」
- ・「被害に遭ったところをテレビで見て、自分もとても苦しくなりました。まだまだ時間はかかると思うけど、無理をせず、一緒に頑張っていきましょう。」
- ・「災害の後の大変な時期だとは思いますが、少しでも力になればと思い、手紙を書きました。少しでも早い復興を願っています。今後も復興に向けて頑張ってください。」
- ・「こんにちは、先日の水害、とても大変だったと思います。僕もボランティアに参加します。だんだんと暑くなっていますが、お互い頑張っていきましょう。」



(人権委員会作成の佐敷中応援メッセージ)

夏休みの心得

R 2.7 南阿蘇中学生指導部

夏休みがやってきました。今年は短い夏休みです。きちんとした計画を立て、約2週間の夏休みを有意義に過ごしましょう。

1 学習面 ～ 計画を立て、確実に実行 ～

- (1) 自分に合った計画を立て、きちんと実行しよう。
- (2) 学習時間は、『学年 + 1時間』が目安です。
- (3) 2学期のスタートがうまくいくように、にがてな教科の学習に積極的に取り組もう。



2 生活面 ～ 規則を守り、正しい生活 ～

- (1) 休業中の学校の使い方について（原則として通常の学校の規則と同じです）
 - ① 服装は制服（名札・安全タスキをつける）、または部活の服装です。
 - ② 校舎内や学校の施設を使用するときは、当番の先生か係の先生の許可を受けます。小学校や保育園なども、許可を受けてから使います。
 - ③ シューズや荷物は、整理整頓します。
- (2) 外出
 - ① 部活動等で登校する時以外は、午前10時までは外出しません。帰宅時刻は午後6時までとします。（南阿蘇村PTA連絡協議会申し合わせ事項）
 - ② 外出するときは、行き先・用件・帰宅時刻・遊び相手を必ず伝えます。
 - ③ 夜間外出・外泊は禁止です。保護者か保護者にかわる大人と同伴の場合のみ認められます。※仮設住宅も同様です。
- (3) 不審者対策
 - ① 見知らぬ人には油断せず、誘いに乗らないようにします。
 - ② 一人での外出はできるだけひかえましょう。
 - ③ 電話や訪問販売人に、住所や電話番号、学校の情報等は絶対に教えません。
 - ④ 出会い系サイト等へのアクセスは絶対にしてはいけません。
 - ⑤ 不審者に出たら、お家の人や学校へ必ず連絡してください。
- (4) 交通事故防止
 - ① 交通規則を守り事故防止に努めましょう。
 - ② 自転車に乗るときには、ヘルメットや安全タスキを着用します。
 - ③ 無免許運転（バイク、自動車）は絶対にしません。
- (5) 交友
 - ① 年長者（高校生、大学生、青年）との交際は、節度を守ります。特に、飲酒や喫煙などは必ず断ります。
 - ② お金や物の貸し借りはしません。
 - ③ 娯楽施設（映画館、ゲームセンター、カラオケボックス、スケート場、ボーリング場等）への入場は、保護者またはそれに代わる大人同伴とします。※保護者同伴であっても23時以降は娯楽施設への入場はできません。（熊本県少年保護育成条例第8条）
 - ④ 携帯電話・スマートフォンは家庭で作成したルールをきちんと守り、夜9時以降は使用しないようにしましょう。使用については時間帯や場所を考えて使用しましょう。また、人に迷惑をかけることがないように節度も持って使用しましょう。

※感染症予防対策をしっかりとってください。また、命を守る行動を心がけましょう。

※事故や問題が発生したら、南阿蘇中学校 67-0030へ

※夏休みは「家庭での暮らし」が中心になります。

南阿蘇村 家庭のくらし10ヶ条

で「すること」「しないこと」の確認をしましょう。

①小学生も中学生も、午後5時までに帰宅させましょう。夏の間だけは、中学生は午後6時までに帰宅させましょう。

②交通ルールを守り、自転車に乗る時は、必ずヘルメットを着用させましょう。

③川や水源では遊ばせないようにしましょう。釣りは保護者が同伴しましょう。

④火遊びや電線の近くでの風あげは、絶対させないようにしましょう。また、花火は保護者が同伴しましょう。

⑤危険な物(刃物・エアガン等)や場所(線路や道路等)で遊ばせないようにしましょう。

⑥お金や物の貸し借りは、させないようにしましょう。小遣いやお年玉は、計画的に使うようにさせましょう。

⑦夜間や校区外への外出、または、ゲームセンター、カラオケ、映画館等の娯楽施設への出入りは、保護者が同伴しましょう。

⑧知らない人の誘いにのらないようにさせましょう。不審者を見かけたり、不審電話があったりしたら、すぐに学校か警察に知らせましょう。(高森署 0967-62-0110)

⑨食後はしっかり歯磨きをさせ、治療が必要な場合は、夏休みや冬休み中に治療させましょう。

⑩携帯電話、スマートフォン等の使用については、家庭のルールを作り、守らせましょう。

- ・午後9時になったら、携帯電話やスマートフォンはおうちの人に返しましょう。
- ・テレビゲーム等を楽しむのは、午後9時までとし、ゲームのし過ぎに注意しましょう。
- ・週に一度は、ラインやメールの内容をおうちの人に見てもらいましょう。

夏休みも「感染しない」「感染させない」実践を

夏休みになります。南阿蘇村も人の出入りが多くなります。感染者がこれ以上増えないように自分が感染しない、相手に感染させない取り組みを続けてください。繰り返しますが、再度「家庭へのお願い」を載せています。

○家庭へのお願い

①次の症状がある場合は、熊本県新型コロナウイルス感染症専用相談窓口(096-300-5909)か阿蘇保健所(0967-24-9030)に相談されてください。

- ・息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状がある場合
- ・発熱や咳など比較的軽い症状が続く場合(4日以上は必ず)
- ・基礎疾患があり、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合

②保健所等に相談したこと、病院の診断結果、コロナ関係で心配なことは学校(担任)に連絡ください。

③県内で感染者が急増していますので、当分の間、不要不急の外出はお控えください。また、家族以外での人が多く集まる場所での飲食等はできるだけお避けください。ご協力をお願いいたします。

※緊急の電話ですが、夏休みは学校に電話してもつながらない場合があります。その時は南阿蘇村教育委員会(0967-67-1602)に連絡ください。連絡が必要な先生につながるように手配されます。